

不妊治療に係る自費料金について

当該治療を希望する43歳以上の方やPGT-A等の自費検査を実施する場合などは保険診療の対象とならないため自費での診療となります。

当院ではその料金を以下のとおり定めています。

詳しくは、生殖医療科にてご確認ください。

不妊治療に係る料金	料金（税込）（卵子 1～10 個以上）
採卵術	73,920～137,280 円
体外受精のみ	55,440 円
顕微授精	63,360～168,960 円
受精卵・胚培養・胚盤胞作成	79,200～178,200 円
胚凍結保存・導入時	66,000～171,600 円
胚凍結保存維持（更新時）	46,200 円
胚移植術（新鮮胚移植）＊	112,200 円
胚移植術（凍結・融解胚移植）＊	171,600 円
アシステッドハッチング	13,200 円
精液検査	924 円
精子凍結保存・導入時	13,200 円
精子凍結保存維持（更新時）	9,240 円

＊ 胚移植術には高濃度ヒアルロン酸含有培養液による前処理（13,200 円）を含みます。

注 1 実際の治療では、初再診料、採卵までの注射、採卵時の入院料（1 泊 2 日）など別途必要です。

（例）卵子 1 個で凍結胚移植を行う場合、個人差はありますが、総額で約 76 万円かかります。

注 2 診療報酬点数の改定により料金に変更となる場合があります。

以下は健康保険との併用も可能です。

先進医療（自費）	料金（税込）
タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養	25,300 円
子宮内細菌叢検査 1	49,500 円
子宮内膜受容能検査 1	95,700 円
膜構造を用いた生理学的精子選択術	22,000 円